

令和8年度 第Ⅱ期 実習報告書のまとめ

山梨県薬剤師会
薬学生受入対策委員会

① 感想

- 学生の質が大変良くやりやすかったです。今回はいつも以上に投薬業務を主において沢山の患者様に接してもらいました。
- 今回、管理薬剤師ではなくて学生を受け入れたので学生の指導をする時、管理薬剤師をとおさなければならず指導がやりずらかった。管理薬剤師が学生の受け入れが初めてだったので、説明が大変だった。
- 実習生が日々成長していくのを実感できて良かった。自分自身も勉強になることが多く、自分の成長にもつながったと思う。
- 午前中は外来業務、午後はほぼ毎日、在宅訪問や配達に行き在宅訪問での薬剤師の働き、多職種連携の取り組みなどを中心に出来るだけ多くの現場に同席させるように試みました。人と話すことが苦手と言っていたので、最初はかなり緊張していたと思いますが、実習2日目から徐々に服薬指導も行ってもらい、在宅訪問と合わせるとかなり多くの患者さんと関わることができました。後半は積極性もでてきて、自ら患者さんに話しかける場面も多く見られ、早く服薬指導をさせたのはよかったと感じています。薬剤師の職能は外来業務だけではないことを体験してもらい、地域に貢献できる職種であり、多職種連携の中の大切な位置づけであることも、この参加型実習で体験できたと思います。途中、体調を崩すこともありましたが、薬局全体で話しやすい環境づくりに努めていましたので、早めに相談してくれて対応できたこともよかったと思います。
- 指導薬剤師として初めての受入でした。他の薬剤師に担当を割り振って薬局全体で受け入れることができました。7月前半より病欠となってしまうため、日誌は別の指導薬剤師が担当しましたが、全体で関わっていたことで支障なく終えることができました。
- 非常に前向きに取り組んでおり、常に自分から学びとろうとする態度が見られた。色々なことに挑戦してみようという気持ちがあり、とてもやりやすく教え甲斐があった。自店舗では教えにくい内容も薬剤師会の研修や社内の他店舗にて学ぶことができ、有意義だったと思う。
- 積極的な学生で、真面目に取り組んでいたと思います。指導薬剤師として初めての实習と一緒に実習へ取り組むつもりで、自分自身の学びにもなりました。
- とても優秀な学生でスムーズに実習ができていた。患者とも対話ができおり、業務でも自分が何をすべきか考えながらできていた。
- 大学での学習内容が十分に身につけていることが伺えました。実習も問題なく、終始スムーズに進めることができました。
- 初の実習で手探りの中、指導を行った。先輩方の意見を参考にしつつ、実習生と歩幅を合わせながら実習を行った結果、互いに成長し満足の出来る実習となった。
- 実習態度も良好で、問題なく指導することができた。学生に指導するにあたり、自身の知識の再確認ができた。

② 問題点と今後の課題

- 会社の薬学生の指導薬剤師の考え方が理解できないので今回でやめます。
- 他の薬剤師も学生受け入れについて学んでほしい。
- 多忙な日に従業員の急な休み等あった時、1人にしてしまう時間があった点。
- 一般用医薬品の販売の実践機会が少なかった。小児科調剤が全くなかったので、シロップ剤や小児の散剤調剤や服薬指導の実践ができなかった。行政の仕事に興味があったようで、環境センターや県庁の実習では、もう少し時間をかけて部署の見学と説明が聞きたかったようです。
- 現場でしか体験できないことがもっとあるのでは？と思いながらも結局業務が忙しくなると、自習になってしまった。調剤報酬改定で加算などの説明が流動的になってしまった。色々な形態の薬局を見る機会が少なく残念だった。
- 自分の教え方に問題ないか確認していく必要があった。門前の薬以外の領域への自分の知識不足を感じた。
- 混雑時にどうしても薬剤師でないと対応が出来ない場面では、実習生が手持ち無沙汰になってしまうことがあった。
- 災害やOTCなどは座学中心の実習となっている。薬局によって業務内容や対応する疾患が異なるので、受け入れ先によって学びに差が出てしまうことがある。調べ物の際、AIの情報をそのまま利用することが多かった（中には誤った情報もあった。）AIの利用自体は効率もよく悪いことではないが、きちんと情報源を確認するよう繰り返し伝えた。

③ 問題点・課題の改善点

- 担当の先生と学生との関係を教えてほしい。学生が担当の先生とほとんど関わっていないようなので。
- 予め問題点を予測し、その対策をしておくこと。
- ドラッグストアの一日実習を薬剤師会から調整していただけると助かります。環境センター、県庁見学において流れ作業感があり、せっかくの見学だったので学生も残念がっていたのがもったいないと感じました。
- 薬薬連携、多職種連携、地域医療について具体的に体験できる機会（ex 研修会やイベント）があるとよいと思いった。大学の担当コーディネーターの先生とは面談を2度してもらえたので良かった。
- 集合研修はぜひ続けていただきたいと思います。
- 実習生アンケートについて、「指導薬剤師の対応」「他薬局の実習」「今回の実習は今後役立つか」の項目は、ここ数年、毎年・どの期を見ても評価が「5」となっています。実習生が記入したアンケートを指導薬剤師が回収するため、率直な評価をしにくいのではないかと感じます。Google フォームなどを利用し、匿名で回答できる形式にすれば実習生の率直な意見をより反映できると考えます。アンケートの実施方法について、見直しを検討していただきたいと毎年感じています。

- ・ 良い考察の出来る処方せんをコピーして用意し、その間に課題として考察してもらう（時間の有効活用）指導薬剤師だけでなく、「薬剤師」でも実習生の指導は出来るため、薬局全体で実習生の指導を行う。
- ・ 小規模薬局で対応が難しい災害、OTC、学校薬剤師等は集合研修を企画していただけるとありがたいです。

④ 協力薬局の感想・問題点と改善策

- ・ 専門性が違うため、他の薬局との協力はとても有意義だと感じた。急な休み等が生じた場合の対策など予め立てておくことが大切だと感じた。
- ・ 薬局製剤で漢方薬局、小児の薬で内科小児科の門前薬局に協力していただきました。当薬局とは全く違う形態の薬局に協力いただいたので、とても勉強になり楽しく実習させていただいたようで、実習の中でも印象深く残ったようです。
- ・ 集合研修では、他の薬学生と情報交換ができ様々な学びもあり、良かったと思います。
- ・ 自店舗では教えることのできない施設訪問、往診同行、個人在宅などを他店舗で学ぶことができた。思いつきで依頼してしまったので、今後は計画的に依頼しようと思った。
- ・ 集合研修では、充実した内容だったと。OTCや精神科など当薬局で経験させることが難しい内容を行っていただき感謝しています。
- ・ 自局では座学に終わる項目も、協力薬局にお願いすることで実際に体験してもらうことができました。基本は自局で完結ですが、自局だけでは実習の幅が狭まってしまうので、当薬局では協力薬局と連携することで、より幅広い分野について指導を行うことができると考えています。集合研修においても、引き続きお願いいたします。
- ・ 薬局間の違い（設備、雰囲気など）が実習生にとって新鮮だったようです。当薬局では経験出来ないことをシュ修正に経験させていただき大変助かりました。

実習生アンケート

長期実務実習 第Ⅱ期(令和8年5月18日～8月2日) 11施設11名

アンケート提出者:11名

病院実習 未:11 済:0

①今回の実習はあなたのニーズにマッチしましたか？

最低 1	2	中程度 3	4	最高 5
		1	1	9

未記入:

②指導薬剤師から受けた指導時間についてどうでしたか？

物足りない 1	2	中程度 3	4	充分 5
			1	10

未記入:

③大学での事前学習・講義などと実習での相違点がありましたか？

なし	あり	未記入
7	4	

④自分で思い描く薬剤師像と実際の薬剤師像とマッチしていましたか？

かけ離れていた 1	2	中程度 3	4	合っていた 5
			3	8

⑤今回の実習を終えて、卒後の進路希望について変化はありましたか？

なし	あり	未記入	その他
10		1	

⑥主に実習を受けた薬局の指導薬剤師の対応はどうでしたか？

悪かった 1	2	中程度 3	4	良かった 5
			1	10

⑦今回実習を行った他の薬局等での実習はどうでしたか？

悪かった 1	2	中程度 3	4	良かった 5
			2	9

⑧今回の実習が今後(在学中、卒業後)に役立つと思いますか？

役立たない 1	2	中程度 3	4	役立つ 5
				11

コメント部分について

③大学での事前学習・講義などと実習での相違点はありましたか？

〈あり〉 4名

- ・服薬指導での声かけ量、指導時間の長さ
- ・おおまかな事しか習っていないので特に変化はない
- ・おおまかな事しか習っていないので特に変化はない
- ・大学では何事も手作業でやるが多かったが、想像以上に機械化が進んでいた。

⑤今回の実習を終えて、卒後の進路希望について変化はありましたか？

〈あり〉 1名

〈なし〉 10名

病院 ⇒ 病院 ドラッグストア ⇒ ドラッグストア

⑨今後の実習をより良いものにするためにお聞きします。

・指導薬剤師さんが学校薬剤師だったり人脈が広がったりしたため、積極的に色々な仕事を体験できる機会をいただくことができ、多くの薬剤師像を学べたことはとても大きな収穫だった。薬局以外の実習先でもそれぞれの薬剤師さんから仕事などの話を伺い、薬剤師としての働き方や考え方の違いを知り、将来の選択肢が大きく広がった。

・服薬指導を繰り返し何回もすることができたので、コミュニケーション能力を鍛えることができた点が良かったです。検査センターや県庁の集合研修など、薬局薬剤師以外の薬剤師としての働き方を見学することができたのも良かったです。

・実習の初めの期間に薬のことを系統的に教えていただき、服薬指導を安心して挑めた。多くの薬剤師の方からいろいろなことを教えてもらったり、経験させてもらったりして良かった。

・色々な経験をさせていただいたことは今後の経験につながるので良かった。悪かったことは、期間が少し長いのかなと感じた。

・実習を通して、調剤業務だけでなく居宅療養管理指導や多職種連携など、幅広い業務を経験でき大変充実した実習でした。すべての薬局の先生方が優しく温かい指導をしてくださり、多くの事を学ぶことができた点が良かった点だと思います。

・大学の講義や実習では学ぶことのできないことを学ぶことができた。実際に様々な業務を体験することで、実践的な知識や技術を身につけることができた。

・指導薬剤師の先生が色々な薬局や研修につれて行ってくれたり、甲府市の集合研修によって薬局で学ぶこと以外の実習ができたりとても充実した11週間でした。本当にありがとうございました。

・良かった点：系列の他店舗でも実習する機会があり様々な診療科の処方箋に触れることができたこと
悪かった点：特になし。

・実習先は良いところしかないので、悪かったところは特にない。ここまで丁寧に教えてくれるのはそうそうないと思います。雰囲気も抜群に良く、働いてても楽しいとそうそうないと思います。良いところすぎて書ききれないです。

・調剤から服薬指導まで幅広い薬剤師業務を経験することができたので良かったです。集合研修など他の学生と関りをもてる機会があって良かったです。

・他の店舗や施設に見学に行けたのはとても良い経験となった。また、それを行うことで普段の店舗での補えない部分を学ぶことができた。